鹿児島県立屋久島高等学校　校長室便り

ウェルビーイング　第２号

令和６年
９月30日(月)
文責　山口悟

◆ 実りの秋，読書の秋にしよう！　感動は心の扉を開く！

二学期が始まり，一カ月が過ぎました。始業式では皆さんに三つのことをお願いしました。「規則正しい生活を送ること」「読書をすること」「仲間を大切にすること」です。ぜひ頭の片隅に意識しておいて学校生活を送ってもらいたいと思います。

さて，昨年度の国語世論調査では一カ月に読む本（電子書籍を含む。雑誌・漫画は除く）の数について，「読まない」と回答した人が 62.2％と初めて半数を超え，過去最多となりました。2018 年度の前回調査から 18.3 ポイント増加ということです。理由としては「情報機器で時間が取られる」とした人が 43.6％ということです。読書は人生を豊かにします。読書の秋です。ＳＮＳや動画視聴の時間を減らし，一冊でも多くの本を読んで，価値観や想像力，相手を理解する力や教養などを高めてほしいと思います。

全校朝礼の講話で，屋久島にゆかりのある作家，椋鳩十さんを紹介しました。今度の一月で生誕百二十年を迎えます。長野県出身ですが鹿児島と縁があり，加治木高等女学校の教員や，鹿児島県立図書館長，鹿児島女子短期大学教授などを務めました。屋久島へは何度も取材に訪れ，「片耳の大鹿」や「ヤクザル大王」などを書きました。また，縄文杉を見て，「死の瞬間まで，命の炎を，ほうほうと燃やす。美しい生き方だ」と心を打たれました。

◆ 第 77 回体育祭開催！

９月７日（土），さわやかな秋空のもと，第 77 回屋久島高校体育祭が開催されました。定刻通り，８時 50 分に選手団が堂々と入場しました。開会式では生徒会副会長が開会宣言をし，生徒会長があいさつを行うなど，生徒が主体となった体育祭となりました。みんな最後まで諦めず，どの競技も熱戦が続きました。熱中症対策として，三種目ごとに 15 分間の休憩をとり，給水やクールダウンを行いました。また，手作りのミストシャワーも設置しました。昼食をはさんで，午後は部活動紹介から始まりました。その次の学科対抗リレーでは，視察に来られた，脳科学者で屋久島おおぞら高校の茂木健一郎校長先生も参加され，体育祭は盛り上がりました。結果は，競技の部，応援の部ともに緑組（３年）の優勝ということになりましたが，１，２年生を含め，生徒みんなで作り上げた感動の体育祭となりました。また，多くの来賓や保護者，地域の方々にお越しいただき、感謝しております。ありがとうございました。

◆ 本校ホームページ・ブログをご覧ください

本校の教育活動や教育内容等については，本校のホームページ及びブログにて紹介させていただいています。ぜひ，ご覧いただき，何かご不明な点がありましたら本校へお問い合わせください。引き続き，本校へのご理解とご協力をお願いいたします。なお，本校ホームページ及びブログの二次元コードを付けてありますので，ご活用ください。

【ホームページ】

【ブログ】